

## ⑦ 排泄ケア研修

～利用者の尊厳を守り、生き方を支えるケアを学ぼう～

### (1) 目的

- ・利用者の自主性を促し、能力を最大限に生かした排泄ケアの提供に必要な基本的な知識（排泄のメカニズム、排泄障害の原因と対処法など）を学ぶ。
- ・チームケアを実施するための考え方・手法を学ぶ。

### (2) 日程

前期：令和3年11月5日（金）～6日（土）

後期：令和3年12月3日（金）～4日（土）【全4日間】

### (3) 受講対象

入所施設等で3年程度、排泄ケアに関わってきた者。

※事前学習課題（事例、受講者本人の排尿記録）の提出が必須条件になります。

### (4) 定員 24名

### (5) 参加負担金 5,000円

### (6) 事前学習課題について

◎課題内容の詳細は、受講決定通知とともに案内します。

なお、提出課題は、研修中の演習で実際に使用する場合があります。

**課題1** 【テーマ】「排泄の問題をもつ利用者に対して、チームでケアに取り組んだが、解決が困難だったもの」

【提出物】指定アセスメント様式、レポート作成（字数制限あり）等

**課題2** 【テーマ】「受講者自身の排尿記録（3日間）」

※事例対象者ではなく、受講生本人の排尿記録となります。

【提出物】指定様式 1枚

(7) プログラム

前期 - 1日目		
9:20～ 9:40	受付	排泄ケアサポートセンター ウエルビーイング オフィスK 代表 梶原 敦子 氏
9:40～ 9:50	オリエンテーション	
9:50～12:30	講義Ⅰ 『排泄ケアに必要な基礎知識』 ～排泄ケアの考え方、基本的姿勢、排泄のメカニズム、正常、排泄障害の理解～	
12:30～13:30	— 昼食・休憩 —	
13:30～14:50	講義Ⅱ 『排泄ケアのアセスメント』 ～排泄ケアにおけるアセスメントの必要性とその手法を学ぶ～	
14:50～15:00	— 休憩 —	
15:00～16:50	演習Ⅰ 『アセスメントに活用できる排泄記録の読み方・使い方』 ～排泄記録の読み方の演習をとおしてアセスメントの実際を体験する～	
16:50～17:00	質疑応答	
前期 - 2日目		
9:20～10:40	講義Ⅲ 『認知症高齢者の排泄ケア』 ～認知症の症状の特徴を知り、その特徴に即した適切なかわり方を学ぶ～	排泄ケアサポートセンター ウエルビーイング オフィスK 代表 梶原 敦子 氏
10:40～10:50	— 休憩 —	
10:50～12:00	演習Ⅱ グループワーク (多職種連携、他機関(部署)連携の課題とその解決方法)	
12:00～13:00	— 昼食・休憩 —	
13:00～13:50	講義Ⅳ 『排泄用具・用品の適正利用に必要な知識』 ～排泄用具、用品使用の意義・適切な選定・使用のためのポイント～	
13:50～15:30 (移動・休憩含む)	体験実習 『排泄ケアに役立つ用具・用品ならびに食品』 ～排泄用品・健康食品等のメーカーから説明を受けて、触れて、確認して 体験的に学ぶ～	
15:30～15:40	— 休憩 —	
15:40～16:50	講義Ⅴ・演習Ⅲ 『便秘解消のためのツボ押し、マッサージ』 ～下剤だけに頼らないケア方法の一つとして～ 講義Ⅵ・演習Ⅳ 『骨盤底筋体操』	
16:50～17:00	質疑応答	

## 後期 - 1日目

9:30～ 9:40	受付	
9:40～ 9:50	オリエンテーション	
9:50～11:10	講義Ⅰ 『排泄ケアにおける問題の捉え方、目標の設定評価について』	
11:10～11:20	— 休憩 —	
11:20～12:00	講義Ⅱ 『事例検討の方法』 ～事例検討の意義、事例検討の活かし方を学ぶ～	
12:00～13:00	— 昼食・休憩 —	排泄ケアサポートセンター ウエルビーイング オフィスK 代表 梶原 敦子 氏
13:00～13:20	事例検討オリエンテーション	
13:20～14:50	事例検討Ⅰ ～事前学習課題（事例）の中から講師が選定して 1事例についてグループで検討する～	
14:50～15:00	— 休憩 —	
15:00～16:40	『発表とディスカッション』	
16:40～17:00	質疑応答	

## 後期 - 2日目

9:20～10:40	事例検討Ⅱ ～事前学習課題（事例）の中から講師が選定して 1事例についてグループで検討する～	
10:40～10:50	— 休憩 —	
10:50～12:20	『発表とディスカッション』	排泄ケアサポートセンター ウエルビーイング オフィスK 代表 梶原 敦子 氏
12:20～13:20	— 昼食・休憩 —	
13:20～14:40	事例検討Ⅲ ～事前学習課題（事例）の中から講師が選定して 1事例についてグループで検討する～	
14:40～14:50	— 休憩 —	
14:50～16:10	『発表とディスカッション』	
16:10～16:50	『研修全体のまとめ』	

※プログラムは講師との調整により、一部変更する場合がありますのでご了承ください。